

消化器外科Ⅱに通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 胆道癌に対する大量肝切除後術後合併症の危険因子についての検討

[研究機関] 北海道大学病院消化器外科Ⅱ

[研究責任者] 中西 喜嗣（消化器外科Ⅱ・特任助教）

[研究の目的] 胆道癌の治療のために、大量に肝臓を切除する必要があった患者さんの中で、術後重篤な合併症を起こした可能性のある因子を同定するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

胆道癌（肝外ならびに肝内胆管癌、および胆嚢癌）の患者さんで、1999年3月1日から2013年3月31日の間に当院 消化器外科Ⅱ（旧 第二外科）で大量肝切除を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、CT検査）、手術の内容、手術時間、出血量、輸血量など。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院消化器外科Ⅱ 担当医師 中西 喜嗣

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7158